

# 平成30年度 社会福祉法人かながわ黎明会 事業報告書

平成30年度は年度当初に報酬改定と一部制度改正があった。また、人材確保・定着へ向けて、給与規程の改正による職員処遇の向上を目指した年度となった。様々な意味で過渡期に差し掛かっている法人・施設運営を含めて、一年間の事業について次のとおり報告するものである。

## 1. 実施事業

No	事業所名	事業内容
1	くりのみ学園 ※指定期間 2018.1.1～2023.12.31	障害者支援施設 施設入所支援(定員30・現員30名)・生活介護(定員35・現員35名)
2	くりのみ学園短期入所 ※指定期間 2018.10.1～2024.9.30	短期入所(併設型、定員7名) + 日中一時支援(日中短期)事業(定員2名)
3	くりのみ園 ※指定期間 2018.1.1～2023.12.31	障害福祉サービス事業所(多機能型) 生活介護(定員10・現員12名)・就労継続支援B型(定員10・現員9名)
4	くりのみ生活ホーム ※指定期間 2018.10.1～2024.9.30	共同生活援助(介護サービス包括型、定員4・現員4名)
5	地域相談支援センターくりのみ	特定相談支援(計画相談) ※指定期間 2018.4.1～2024.3.31 一般相談支援(地域移行・定着支援) ※指定期間 2019.4.1～2025.3.31

## 2. 事業結果

- ① 4/26 第2回法人中・長期事業計画検討委員会、5/29 監事監査、6/5 理事会、6/19 定時評議員会、11/27 理事会、3/26 理事会を開催した。11/27 及び 3/26 理事会には評議員もオブザーバーとして参加、11/27 には青木評議員提供の資料に基づき、くりのみ学園舎建替えに係る意見交換を実施した。
- ② 平成30年8月29日相模原市障害政策課担当者からの指摘により、くりのみ学園の施設入所支援実績記録票に記載された食事代の請求額に錯誤があることが判明した。これは、平成27年4月1日の制度改正で、施設入所者の食事代月額上限額(基準費用額)が58,000円から53,500円に引き下げられ、食事単価設定を変更する際にソフト上で入力錯誤があったことによるものであることが確認された。食事単価変更設定を担当者のみに任せて、二重・三重のチェックを怠った結果である。平成27年4月分から平成30年7月分までの40ヵ月分に既退所者も含めて31名の入所者へ総額10,742,640円の返金が必要となった。11/27 理事会での報告、保護者会等での説明を経て、一人当たり約35万円前後を順次返金し年度内に返金完了した。理事会での協議等により、請求担当者及び事務長は「けん責」、管理者は基本給1ヵ月分の1割減給の処分を講じた。
- ③ 指定期間満了に伴う指定更新手続きを行い、くりのみ学園短期入所及びくりのみ生活ホームが平成30年9月完了(指定期間2018.10.1～2024.9.30)、一般相談支援が平成31年3月(指定期間2019.4.1～2025.3.31)完了した。
- ④ 最高齢の女性入所者 N.M.さん(86才・区分6)が8月16日から肺炎のため入院治療していたが、残念ながら8/25呼吸不全のため亡くなられた。また、女性入所利用者 T.M.さん(52才・区分6)も誤嚥性肺炎疑いのため、8/7～8/14入院治療、回復し退院したが、検査で肺縦隔部心臓に近いところに腫瘍があることが確認され、位置的に組織検査も難しいことから経過観察となった。車椅子を使い参加した10/4～5鬼怒川方面宿泊旅行後の10/12呼吸状態が再び悪化し入院、小康状態のため11/28療養型病院へ転院し療養を続けていたが、12/24呼吸不全のため逝去(53才)された。2名の方の葬儀はいずれもくりのみ学園内で執り行い、荼毘に付した。N.M.さんは藤野地区内寺院の永代供養墓に納骨、T.M.さんは親族の協力で父の眠る墓に埋葬された。
- ⑤ 2名の入所者逝去により、短期入所の長期継続利用者4名のうち2名(いずれも女性、30代、20代)が入所へ移行した。4名のうち1名(男性38才、区分5)は、体験利用を繰り返しながら、平成31年3月に藤野地区内の(福)さつきの会が運営するグループホームへ移行した。もう1名の長期継続利用者(女性、54才)も令和元年5/1より定員+1名の枠で入所へ移行することが決まっている。
- ⑥ 11/16～3/22 相模原市の補助事業として、くりのみ学園高度処理型浄化槽設置工事(負担分約1,186千円+自主財源接続工事費約3,985千円)を実施。利用者居室をはじめとするくりのみ学園・くりのみ園各所照明LED化工事(約6,550千円)、くりのみ園トイレ・手洗い場改修工事(約3,752千円)、スプリンクラーアラーム弁等交換工事(約712千円)、渡り廊下補強改修工事(約740千円)、厨房冷凍冷蔵庫買替(約699千円)等、施設内の補修・改修及び設備改善を実施した。

- ⑦ 短期入所延利用日数 1,435 日／年、前年度実績 1,778 日より減少したが、これは長期継続利用者 3 名が他サービスへ移行した結果である。一方で、通所利用者のレスパイト的利用頻度は増加傾向にある。日中一時支援(日中短期)事業は前年度延利用回数 857 回から平成 30 年度は 789 回と減少した。
- ⑧ 地域相談支援センターくりのみ主催で、藤野地区障害関係機関情報交換会を年 5 回開催した。この関係機関が運営協力し、12/10 に相模原市社会福祉事業団主催の研修会を藤野総合事務所で開催、社会事業大学専門職大学院准教授の曾根直樹氏を講師に障害者差別解消法や合理的配慮について学び、60 名ほどが参加した。以前から協力していた地区福祉のつどいや高齢者のびのびクラブ合同交流会の参加者送迎に加え、高齢者支援センター主催で藤野地区内を巡る形で月 1 回開催されている「ゆずカフェ(認知症カフェ)」の参加者送迎にも協力している。また、藤野地区内の高齢化が進む地域の買物支援についての協力について現在検討中である。
- ⑨ 8/31 にくりのみ学園開園 36 周年の内祝を園内で実施した。宿泊旅行は鬼怒川温泉方面で 10/4(木)～5(金)実施、総勢 101 名で鬼怒川ホテル三日月に宿泊。一日目はあしかがフラワーパーク等、二日目は東武ワールドスクエア等で楽しんだ。今回の旅行では、帝京科学大学こども学科の学生 2 名と OB 職員 3 名がボランティアとして参加した。6/2 名スポレク大会、8/10 納涼祭、12/21 クリスマス会、3/2 しいたけ祭の定例行事を無事実施した。10/19 童謡歌手・雨宮知子さんコンサートも 4 回目を数え、地区内他事業所利用者を招待した。
- ⑩ 職員待遇向上及び人材確保のため、4/1 より給与規程を改正、基本給の 6%増、諸手当の改正を行った。ハローワーク登録、学校関係求人票送付、県社協福祉人材センター、相模原市や市社会福祉事業団主催の就職相談会に参加、更に日本知的障害者福祉協会求人ポータルサイト登録、数種の転職サイトも利用した。5 月と 10 月には帝京科学大学こども学科の 4 年生・3 年生対象の就職ガイダンスに障害関係にも門戸を開いてもらい、市内他施設にも声をかけ参加した。結果的に平成 30 年度中に、常勤生活支援員 4 名、パート職員 3 名を採用したが、新規採用の常勤 4 名のうち 2 名が数カ月で退職してしまい職場定着の難しさを実感した。また、年度末にはそれぞれやむを得ない事情ではあったが、正職員 1 名、契約職員 2 名、パート職員 2 名の退職があり、採用が追い付かない状況に直面している。
- ⑪ 福祉・介護職員処遇改善加算平成 30 年 2 月・3 月分(2,433,603 円)を対象職員 32 名に対して 6 月の期末手当に併せて支給。平成 30 年 4 月～平成 31 年 1 月分加算総額 11,975,361 円を対象職員 34 名に対して 3 月期末手当に併せて支給した。対象外職員についても自主財源により同基準で支給した。
- ⑫ 1/26 苦情解決委員会の開催、ネットさがみはらオンブズマン相談(10 回／年)の継続、外部研修への参加に加えて、職員会議の際に時間を設けて、権利擁護に関する資料の読み合わせ・研修等を実施した。また 4 月より、職場や自宅のパソコンやスマートフォン等でいつでもどこでも何度でも 15 分単位の障害福祉関連する 100 本を超える動画講座を視聴できるオンライン研修システムを導入(サポーターズ・カレッジ)、新任研修や外部研修参加の導入に利用している。

### 3.役員会等の開催

期日	議 題 等		場 所	出 席 者
05/29	監事監査		くりのみ学園	監事:中島・遠藤 理事等:小野寺・今井・長谷川事務員等
06/05	理事会	平成 29 年度事業・決算報告、監事監査報告、社会福祉充実計画案、定時評議員会招集の件、理事長等業務執行報告、他	アミュあつぎ 6F ルーム 609	理 事:小野寺・佐竹・大塚・高村・今井・小俣 監 事:中島・遠藤
06/19	定時評議員会	平成 29 年度事業報告、平成 29 年度計算書類等の承認、社会福祉充実計画の承認、他	アミュあつぎ 5F ルーム 502	評議員:青木・後藤・比嘉・佐藤・鈴木・入倉・高野 理事等:小野寺・今井・長谷川(事務局) 監事:遠藤
11/27	理事会	第一次補正予算案、入所者食事代錯誤返金の件、市指導監査講評、理事長等業務執行報告、上半期運営概況報告、浄化槽設置工事経過、他	アミュあつぎ 6F ルーム 609	理 事:小野寺・佐竹・大塚・高村・今井・小俣 監 事:中島・遠藤 オブザーバー: 青木・比嘉・佐藤・鈴木・入倉・高野評議員
3/26	理事会	第二次補正予算案、新年度事業計画案・予算案、市指導監査結果通知書、理事長等業務執行報告、苦情解決委員会報告、浄化槽設置工事報告、他	アミュあつぎ 6F ルーム 605	理 事:小野寺・佐竹・大塚・高村・今井・小俣 監 事:中島・遠藤 オブザーバー: 青木・後藤・比嘉・佐藤・鈴木・入倉・高野評議員